



「しばた」
を知って楽しみ、
「新しいしばた」
の町をつくる新聞

発行人＝阿部 聡

発行所／(有)アミックス
〒957-0021 新発田市五十公野 4837-6
tel 090-2733-3568 fax 0254-23-6946

菊水 日本初
プレミアム生原酒缶。
ふなぐち菊水一番しぼり

衛生秘話などを公開中!
ふなぐちブランド 検索
www.kikusui-sake.com/funaguchi

菊水酒造株式会社
〒957-0011 新潟県新発田市島湖750 受付時間/平日10:00-17:00(土・祝日を除く) www.kikusui-sake.com

医療費、小学生に加え、 中学生も無料化へ

新発田市の平成24年度新年度予算案で最も目を引いた施策が「子ども医療費助成事業」だ。本年度小学生医療費無料化を実現させたことに続き、中学生まで医療費無料化を拡充している。これに伴い、事業予算を約2億4千9百万円とし、現行制度と比べて、約3千3百万円拡充している。中学生の医療費無料化は新潟県・新潟市などでもまだ実施していないことから、画期的な決断だ。3月16日現在まだ議会議決を得ていないが、否決されることはないだろう。

「子育て支援では最先端をいきたい」と意気込む二階堂市長。市長の政策判断の基準は「新発田の子どもの未来のために」なるかどうか。子どもの未来を第一に考える市長の決断の背景には国の子育て支援策に対する憤りもあるようだ。二転三転するうえ、決定時期もギリギリである。

民主党は子ども手当一人2万6千円を掲げて選挙を戦ったが、財源を捻出できずに結局は一人1万3千円の支給にとどまった。それが野党から「バラマキ4K」と批判され、新たに「児童手当」(3歳未満月額1万5千円、3歳～小学生の第1子・2子月額1万円・3子以降月額1万5千円、中学生1万円)が支給されることになる。夫婦いずれか年収980万円以上の場合には暫定措置として5千円が支給される見込。問題は子ども手当の実施に伴って廃止された「年少扶養控除」である。

控除があったときに比べると所得税(国税)・住民税(県・市町村税)ともに増税となった。たとえば年収400万円(子ども2人)で試算すると11万円の増税となるという。片方で増税し片方で現金を支給しているのだから、こんなことをするくらいなら年少扶養控除を復活させて、旧来の児童手当を増額すればいいのではなかったのか。

二階堂市長は「中学生の医療費無料化」を実施するための財政的な裏付けを「年少扶養控除が廃止され、その分住民税の収入が上がった」ことを挙げた。「本来、子育て支援策の一環である年少扶養控除があれば市民が払わなくても良かった税金。それを市が頂いたわけだから、本来の目的である子育て支援策に使うのは当然」と断言し、その税金を子育て支援以外に使用する道は選ばなかった。

なお国は子ども手当(この4月からは「児童手当」)を支給するに当たり、市に約3千万円の増額負担を求めてきた。全額国費で賄うと言ったのは民主党であった。簡単に言えば、年少扶養控除廃止で市税が2億増えたんだから、3千万くらい出せという理屈だ。筋が通る。大いに抗議したが今回は地方6団体が認めたら受け入れることにしたものの、来年度以降はそうはいかない。市長会を通じて「この仕組みを変えさせたい」(市長)今後、年少扶養控除はどうなるかわからない。無料化を継続するには恒久財源が必要だ。

24年度予算の大きな柱は 産業振興と子育て支援

24年度予算は当初予算で約4億1500万円、2月補正の前倒し分を含めると約4億2300万円となり、前年比約2.2%増の積極編成である。ちなみに新潟市は3億5730万円、前年比0.8%減、胎内市は1億4100万円、前年比7.0%減、村上市は3億1000万円、前年比1.8%増である。

この予算を考える上で、まず押さえておかなければならない点は二つある。まずは市の収入は減り続けていること。市税収入は平成19年度の約1億2000万円から少しずつ減り続けて本年度は約1億1300万円、さらに24年度は約1億1100万円の見込みだ。平成20年のリーマンショックの影響もあるが、減り方のスピードは尋常でない。構成比で見ると市税は当初予算約4億1500万円の約27%ではない。一方、国から配分される地方交付税は約1億3000万円、構成比は約30%である。市税よりも交付税のほうが多い。ところが国の地財(地方財政)計画が減額されているように、国の財政も厳しく、自治体への交付税の先行も定かでない。つまり、このまま手をこまねいていけば市の財源は薄くなるばかりで、政策的投資は必要だが必要な事業投資を危うくする。

学校耐震化・し尿処理場建設など市の言う5大事業に約1億9500万円、さらに昭和40年代前後に一斉に始まった公共建築物や橋などのインフラの更新時期が迫っているにもかかわらず、である。

また、必要以上に公共事業を抑えれば市の基幹産業の一つである建設・土木業者の体力は衰え続け、他産業への移行が進む前に雇用は失われるだろう。例えば、今冬のような除雪態勢も弱めなくなる。

市長の掲げる「産業振興による市税収入のアップ」は待ったなしで取り組まなければならない課題だ。したがって「産業振興と子育て支援」を柱として、本年度の積極予算に続いて、来年度も2%以上増額の積極予算を編成したいことは評価できる。

新生児から義務教育終了までの 「医療費無料化」を実施するには 市職員の総人件費10%削減は必須

「産業振興による収入を上げる」というが、本年度・来年度に種をまいた産業振興策が効果を発揮し、その実を刈り取れるのはまだ先だ。その間にも「教育・福祉・医療」特に「子育て支援」を充実させるためには多額の資金が必要だ。費用はどのくらいか。

そこで市職員の総人件費の10%削減である。本年度は片山前市長が採用を決めた50人が新たに市職員になった。多すぎるという声もあるが保母さんなど、必要不可欠な人員とあれば採用すべきだ。ただし、本来は10年20年と先を見越しての採用計画でなければならぬ。幸い先頃提出された「平成33年財政計画」によれば人員削減によって平成26年度には平成21年度と比べて約10%約5億円の人員削減が可能だという。「子育て支援策」の一環として、生まれてから義務教育が終わるまでの医療費を無料にするには、毎年継続的に約3億円の予算が必要だ。現状では、総人件費を減らして恒久財源とするしかない。

なお、少数精鋭の中、市職員が今以上に意欲を持ち、さらに仕事の質を上げ、新発田の未来のために働けるように、よりよい環境を整えることも忘れてはいけない。

コラム

春が来る



桃の花(高橋農園)

庭の土が見え始めた。雪の下でうずくまるように固まっていたクリスマスローズ、よく見るとつぼみをつけていた。見上げれば梅、濃い桃色のつぼみがパンパンに張っている。春の語源は、植物のつぼみが徐々に張ってくる様子、「張る」から来ているという。英語のスプリングも、春、ばね、泉などのことで、成り立ちは日本語と似ている。▼やがて水仙に始まり、桜、チューリップ、連ぎょう、桃と次々と花開く。1m以上積もった大雪の下で植物たちは何事もなかったように命をつないでいた。▼3・11、テレビで大震災の特集を見た。がれきは撤去されつつあり、そのがれきが山のようには積まれていた。石巻の知人に電話すると「津波に流された木造家屋のがれきは集められたが、廃墟になったコンクリート建造物はまだ手つかず。これが解体され始めると、がれきの山がまた増える」と嘆いた。▼がれきの広域処理、すでに受け入れている東京都や島田市に続いて、三条市や新潟市でも受け入れる方針だという。新発田ではどうかと言え、広域であることや処理能力の問題など三条や新潟とは条件が異なるとはいえず、安全性を確保し、細心の風評被害対策を行うなどの諸条件を解決して協力すべきだ。まずは施設等の物理的課題を十分に検証し、改修等が必要とあれば行い、がれき処理を受け入れるべく努力してほしい。(阿部聡)

1 平成24年度予算案の主な事業

一般会計当初予算は415億1千万円、23年度より8千万円、0.2%増だが、23年度で前倒しとした2月補正分を入れると総額423億3千万円となり、2.2%増の積極予算となる。

子育て・教育

※数字の万単位以下切り捨て(以下同様)

項目	予算	適要
子どもの医療費助成・拡充▲	2億4千900万円	0歳～小学生までの一部助成、9月から中学生まで拡大します。
すこやか育児支援・拡充▲	492万円	不妊治療費助成事業の所得制限をなくします。
私立保育園での休日等保育・新規◎	133万円	休日保育のニーズに応えるため、まず1園で実施します。
私立保育園での病児・病後児保育・拡充▲	1千152万円	
待機児童の解消・継続▶	2千65万円	
二葉小学校校舎改築・新規◎	7千245万円	

福祉

目的	予算	適要
障がい者自立支援給付事業・新規(放課後等デイサービス)◎	1千440万円	特別支援学級等に通学する生徒の居場所づくりを行います。
障がい者地域生活支援事業・新規(通院費助成扶助)◎	403万円	じん機能障がい者等への通院費の扶助を行います。
市民のきずなを深めいのちを守る事業・新規(健康推進課)◎	36万円	「こころの体温計」システムを構築・導入します。
保健センター改修・新規◎	2千187万円	利便性を高め、機能を強化します。

産業振興

目的	予算	適要
工業団地整備調査・新規◎	1千400万円	新たな工業団地整備のための調査を行います。
商工振興制度融資支援・新規◎	950万円	信用保証料の特別補給を行います。
地域活性化商品券発行参画・継続▶	3千万円	
新発田野菜ブランド化拡大支援・新規◎	600万円	競争力のある新発田野菜のブランド化を進めます。
アンテナショップ開設調査・新規◎	100万円	新発田ブランドを売り込むため、開設の調査をします。
エネルギービジョン策定・新規◎	900万円	小水力発電等の市のエネルギービジョンを策定します。
水産物直売所整備・新規◎	200万円	新・松崎漁港水産物の直売所開設の調査と計画を立案します。

その他

目的	予算	適要
県立病院跡地整備・新規◎	1千767万円	防災機能を持った公園として設計します。
新発田駅周辺整備・新規◎	1億8千227万円	駅のバリアフリー化・駅東地下道等を改修・整備します。
し尿等下水道投入施設建設・拡充▲	5億1千724万円	新たな施設を建設します。
コミュニティFM難聴地区解消・新規◎	888万円	防災時の連絡手段FMの難聴地区解消の調査・設計をします。
住宅リフォーム支援・新規◎	5千11万円	経済対策と住宅環境の改善を図ります。

【24年度予算の特徴と概略】

2月21日、市長の行った24年度予算案の概要説明によると、市長が選挙時に訴えた「まちづくり実行プラン」と、以前の「新発田まちづくり総合計画」から共創の理念を引き継いで融合させた新しい「新発田まちづくり総合計画」を指針として新予算案を編成したという。その重点は二つ。

一つは子育て支援。「子ども医療費助成事業(小学生に加えて中学生の医療費無料化)」

「不妊治療費助成の所得制限の撤廃」「私立保育園での休日保育」「病児・病後児保育支援」「私立保育園・幼稚園の耐震診断支援」などが主な事業内容として並んでいる。

二つ目は、産業振興。「企業誘致を図るための新工業団地の整備調査」「市内中小企業支援策として商工振興制度融資における信用保証料の特別補給」「地域活性化商品券の継続発行」「地域農業および新発田野菜ブランドの拡大支援」「新発田ブランドの販路拡大を目指すアンテナショップの開設準備」

「小水力発電など」エネルギービジョンの策定」「新・松崎漁港」水産物直売所整備の調査事業」などが目を引く。

なお、同時に示された「平成23年度財政計画」では人件費について「平成24年度から33年度までの10年間で、前回策定した計画と比較して約33億円を削減できる見通しがあります。この削減額を、子ども医療費の無料化や待機児童の解消、休日保育の実施など、子育て支援の充実と各種産業振興策へ活用できる」と明言している。

このほか目にした事業を挙げる。

生活・環境面では、防災対策として第一号でも取り上げたエフエムはばたの難聴地区を解消するために、親局・中継局のアンテナ設置の調査を行う「コミュニティFM難聴地区解消事業」がある。災害はいつ起きるかわからない。早急な整備すべきである。道路整備では、駅周辺および市街地の交通利便性の向上を目指す外環状・中環状道路の整備として「五十公野バイパス」「島瀧荒町線整備」「西新発田五十公野線整備」「五十公

蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222	茨木建設(株) 新発田市長畑 284-1 TEL.0254-23-6851	介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800	(株)安田組 新発田市豊町 4-3-39 TEL.0254-24-1761
飯豊電設工業(株) 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134	篠田労務管理事務所 新発田市新富町 1-5-9 TEL.0254-22-5649	複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市諏訪町1-10-38 TEL.0254-24-1111	(株)ワゴードライ 新発田市佐々木 3445 TEL.0254-27-2261
(株)伊藤組 新発田市島瀧 1273-1 TEL.0254-22-4176	新発田建設(株) 新発田市富塚 1942 TEL.0254-27-5711		
(株)イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056	島津印刷(株) 新発田市富塚 1419 TEL.0254-27-2101		
(株)岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550	(株)新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011		
SODデザイン 高橋智志 新発田市新富町 1-1-3 ストライビル2階 TEL.0254-24-5121	大進電業(株) 新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000		
小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497	(株)大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191	■ 斎場 / 新潟県新発田市荒町 1521 ■ 仏事センター / 新潟県新発田市荒町 1490 TEL (0254) 22-1320 FAX (0254) 24-5156	
(株)下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296	新潟ファームサービス(株) 新発田市五十公野 4104-1 TEL.0254-20-3828		
(有)クサカベモーターズ 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311	フジマ舗道(株) 新発田市島瀧 4197-3 TEL.0254-26-5030		
(株)じまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381	扶桑畜産(有) 新発田市米倉宇鳥越 4666-1 TEL.0254-28-5136		
小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705	山田建設(株) 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700		
小柳産業(株) 新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010	村上館湯伝 新発田市月岡温泉 230 TEL.0254-32-2231		

2 平成23年度予算の主な事業

一般会計当初予算は414億3千万円、22年度より23億5千万円、6.0%増の超積極予算だった。

子育て・教育

※数字の万単位以下切り捨て(以下同様)

項目	予算	概要
子どもの医療費助成・拡充▲	2億3千174万円	乳児から小学6年生まで、医療費の一部を助成します。
待機児童の解消・拡充▲	1億5千811万円	園舎建設や定員拡大をする私立保育園に支援をします。
七葉小学校の校舎改築・拡充▲	10億633万円	太陽光発電を備えた校舎建築・体育館の耐震補強工事を実施します。
五十公野公園の整備・新規○	5千390万円	老朽化した遊具を改修し、安心・安全な施設とします。

福祉

目的	予算	概要
屋根雪下ろし費用の支援・新規○ (高齢者・障がい者世帯などに対し)	600万円	
障がい者の自立支援事業・拡充▲	9億1千768万円	自立支援医療費や介護・訓練費などを支援します。
し尿等下水道投入施設の建設・新規○	2億3千584万円	
市民文化会館の改修・拡充▲	1億968万円	
コミュニティセンターの建設改修等・新規○	1千308万円	加治地区コミュニティセンター新規建設のための用地造成設計、猿橋地区コミュニティセンターの耐震補修・部分改修などを実施します。

産業振興

目的	予算	概要
アスパラの生産拡大(産地化)の支援・新規○	650万円	
健康農産物づくりを推進・継続▶	539万円	健康に資する高機能性農産物の生産研究・実証実験を行います。
地場産農産物の加工技術研究を支援・新規○	300万円	商工会議所と連携、地場産農産物の加工・販売技術研究を支援します。
特産物の販路拡大を支援・新規○	100万円	商談会出席費用を支援します。
空き店舗への出店支援・新規○	700万円	「チャレンジショップ」を開設し、新規起業家を育成支援します。
地域活性化商品券の発行・新規○	3千750万円	商店以外に建設・リフォームでも利用できるようにします。
「国際ご当地グルメグランプリ」の開催・新規○	500万円	県との共催で各地の「ご当地グルメ」イベントを月岡カリオンパークで開催します。
月岡温泉足湯付近の美装化・継続▶	4千1万円	温泉情緒にあふれた景観に美装します。
健康づくり大学の開催・継続▶	600万円	

その他

目的	予算	概要
県立新発田病院跡地取得・新規○	7億4千220万円	跡地活用に向けて、県から購入します。
新発田駅周辺整備・縮小▼	553万円	橋上化中止を受け、バリアフリー化に向けた基本計画を策定します。
五十公野公園荒町線の整備・新規○	8千17万円	
西新発田五十公野線の整備・新規○	5千39万円	

野公園荒町線整備」がある。これが完成すれば中心市街地の渋滞も緩和されるだろう。中心市街地整備では「新発田駅周辺整備事業」があるが、すでに市報で詳報された。健康・福祉・医療では、自殺防止条例制定に伴う「市民のきずなを深めいのちを守る事業」、障がい者支援としては「障がい者自立支援給付事業」で障がい児の放課後等デイサービス事業を、「障がい者地域生活支援事業」では障がいのある方の生産活動を行う場所として地域活動支援センターを新設、

さらに「障がい者保育事業(市立・私立)」の予算なども拡充された。「子育て支援」は前述の通り。教育の分野では各小中学校の耐震化や改修が目白押しだ。しかし、新発田市の義務教育での学力低下に歯止めをかけるべき施策は十分だろうか。どこに問題があるのかを含め、この問題に関しては改めて特集する。産業振興については、前述の通りだが、「武庫会支援事業」は、堀部安兵衛を観光の目玉に育てようというものであり、期待大。

また「女性起業家支援」の予算がついたのは大きな前進だが、予算額は多くない。また、「食の循環によるまちづくり」については「新発田市まちづくり総合計画基本構想」審議会でも様々な意見が出された。この件についても、改めて特集を組みたい。

2月の定例会に提案された「新発田市まちづくり総合計画基本構想」には「男女共同参画社会を形成します」と言う文言が記載された。しかし、24年度当初予算案には職員研修・講座開催以外に目立った予算は盛り込まれていないようだ。男女が平等であり、互いの人権を尊重しつつ、その能力を十分発揮できるように1999年に男女共同参画社会基本法が制定されたが、日本全体でも新発田でも進捗していない。「子育て支援」を重点施策とするならば、当然のこととして「男女共同参画社会」の実現に向けた施策が必要である。今後の課題として真剣に取り組み、25年度以降にはもっと具体的に予算案に反映されるべきだ。

中古リユース業界日本最大級!
めざせ1,000店舗!!
ハードオフグループはリユースを通じて循環型社会に貢献してまいります

お売下さい

全国 662店舗
平成23年10月末現在

HARD-OFF ノートパソコン・アンブ・スピーカー・ギター・キーボード・液晶テレビ・DVDデッキ・DVDソフト・デジタルカメラ・ゲームソフト・カーグッズ・プラモデル など 新発田店/TEL (0254) 22-1755	OFF HOUSE ブランド品・アクセサリー・テーブル・イス・インテリア照明・ギフト・レディース&メンズ・子供服・冷蔵庫・洗濯機・掃除機・スポーツ・アウトドア・生活雑貨・ホビー など 新発田店/TEL (0254) 23-7877	Garage OFF アンブ・スピーカー・ナビ・ステアリング・スポーツシート・工具・エアロパーツ・マフラー・タイヤ・アルミホイール・専門月刊誌・ラジオコン・ミニカー・プラモデル・自転車 など 新発田店/TEL (0254) 26-2510
Hobby OFF 食玩・カプセルトイ・年代物玩具・ミニカー・カード・Nゲージ・スケールプラモデル・ラジオコン・ノベルティ・フィギュア・超合金・TVゲーム各種本体・ゲームソフト など 新発田店/TEL (0254) 20-5450	BOOK-OFF 読み終わった本 (コミック・活字本・月刊誌など)・CD・DVD・ゲームソフト など 新発田店/TEL (0254) 26-6300	お店情報をケータイでチェック!! 携帯用ホームページアドレス http://www.hardoff.co.jp/!

営業時間/AM10:00~PM8:00
ブックオフ新発田店のみ AM10:00~PM10:00
◆お客様相談室/TEL.0254-23-8102(受付時間/水曜日を除く10:00~19:00) ※出張買い取りについては各店舗までお問い合わせ下さい。

SWビル ソフトウェアビル 1F・3F
1F:59坪
3F:28坪
テナント募集
新潟県新発田市住吉町5丁目12-22
お問い合わせ TEL.0254-24-4343 山本

新発田IC
ガレージオフ
ハードオフブックオフ
オファウスボックスショップ
新発田自動車学校
ホビーオフ
イオン

新発田産 **越後姫** 最盛期です!

今年の越後姫も抜群ですよ~!
とんとん市場 清田社長

旬の果物や野菜をブレンドした **フルブレンドソフト** new

●4月中旬(予定)
新発田産 **アスパラ大売り出し**

旬のアスパラは柔らかくて甘~いよ

お買い得情報満載!
メール会員募集中!!

農家の直売所 **とんとん市場**
あさ9:00~よる6:00
新発田市荒町1480
☎0254-20-2229
とんとん市場 検索

園芸用品もあるよ♥

徹底した子育て支援と産業振興。 子どもへの、未来への投資は惜しまない

——二階堂さんが市長に就任して1年4か月になります。

「最初の予算は、就任したのが12月、予算編成するために与えられた時間はたった2か月しかありませんでしたが、議員時代からも当然あるべき新発田の姿を考えていました。立候補するにあたって政策は徹底的に練り上げてありました。ですから『ムダを排除し、産業振興で収入を増やし、そのお金を教育と福祉・医療に回す』という方針はかなりの予算に盛り込めました」

——市長報酬30%カット、小学生の医療費無料化、それから片山さんから引き継いだ5大事業（学校耐震化・新市庁舎建設・新発田駅橋上化中止とバリアフリー化の推進など）は目途がつかまりました。特に学校耐震化の前倒し実施は、とてもお金がかかるのにすいぶん思い切りましたね。

「子どもの命がかかっていること、どうしてもやらなければならない事業だから毎年必ずしてはダメ、一挙にやることにしました。新発田は月岡断層・櫛形断層を抱えています。地震はいつ起っても不思議ではないです」

——二葉小も外ヶ輪小との統合との方針から耐震改築に転換しました。

「これこそ、新発田駅橋上化中止のおかげ。橋上化するのを全体で38億3千万かかると、うち市の負担は6億5千万。それに比べ、駅のバリアフリー化と駅東地下通路にエレベーターつけて広場を整備する案だと市の負担は1億8千万です。その差額をまかなう二葉小の耐震改築に回せることになりました」

——就任以来、一番の思いは。

「震災から避難して来た皆さんへの対応。」

あつという間に9千万弱の義援金が市民の皆さんから集まり、そのお金を避難して来た皆さんのために自由に使えた。市役所職員は24時間体制でお世話にあたってくれた。新発田市民の底力を見せつけられた思いで、頭が下がります」

——来年度の予算編成の大方針は。

「住みよいまち日本一、というのが私のスローガン。具体的にどういうまちかといえ、子どもがたくさん生まれる、人が集まる、そして人口が増えるまちです。実にシンプル」

——そのための施策は。

「一つは産業振興、雇用の場が必要だ。収入がなければ子どもを生み育てるのは大変。だから農業振興はもちろん、まず企業誘致をする。西部工業団地、まだ名前は発表できなけれど、とにかく雇用に結び付く企業を誘致する。カンフル剤としてのプレミアム券の発行もしますが、産業振興のきっかけづくりの施策をたくさん用意します」

——例えば。

「新発田の観光・物産を首都圏に売り込むためのアンテナショップ、県に頼らずに市独自で東京に出す準備、女性の起業支援。当然ながら食の循環にも取り組む。この一環として農産物のブランド化・高付加価値化は思い切って推進します。泉田知事ではないが『産業は福祉の糧』、せめて福祉と教育は自分たちの稼ぎ（市税）で賄いたい。そのため企業誘致など産業振興をして、うまくいったら生まれてから義務教育を受けるまでの医療費を無料化した」

——観光振興は。

「今年は新発田駅100周年、来年は掘部安

兵衛の武庫会100周年、再来年は月岡温泉の開湯100周年、この周年事業を核に、旅行商品を開発、イベント開催を軸にして大いに観光客を呼び込む、まずはこの5月、初めての試みとして安兵衛生誕まつりをやります」

——予算項目を見ますと、中学生の医療費無料化が目立ちます。県も新潟市もまだやっていない。

「少なくとも子育て支援では最先端をいきたい。県がどうだ国がどうだなんて待ってられない。県の方針では3人目以上無料化というが、1人目も3人目も同じ新発田の子ども。9月からのだけと義務教育、中学生まで医療費ただにする。それと保育園と幼稚園の垣根を取っ払う。片方は2回、片方は1回、ただで内科検診受けられる。厚生省と文科省と補助が違ってくるから、新発田では高い方に合わせて、差額は市が出すようにします」

——熱出したりして困るのは小さい子なんです。

「痛いとか突くね（笑）。3歳児までの完全無料化ですが、通院530円、入院1200円の補助、あとは負担をお願いしています。もう少し待ってほしい」

——来年はお願ひできますか。

「ちょっと待って（笑）。片山さんがいろいろな投資しなかったのも分かる。学校耐震化やし尿処理場などの5大事業に当時の試算で165億かかるのが分かっていったら、無理もない。だいたい、ここまでやってきたら産業は衰えてデフレ・スパイラル、税収は落ち込むばかり。ですから、まずね、攻め

の産業振興に真剣に取り組むべきなんです。それからです。でも今年には新規に休日保育を試験的に始めますし、拡充として病児・病後児保育は倍以上の予算をつけます。不妊治療も無料にします」

——全体的に見ると、2月補正の前倒しを含めて総額423億円、2%以上の伸び率で、かなり積極的な予算編成ですが。

「国が示した地財計画では0.6%減、したがって地方の自治体もそれを指針として0.6%減を自前で予算を作りなさいということなんです。それではダメだと思つ。景気はマインド的なところもある。行政も攻め、だから民間も頑張ってくれ、と。特にこんな時だからこそ、子どもたちへの、将来への投資は惜しんじゃダメ。子どもたちが生き生きと、お母さんが希望を持てるように後押ししたい。ある中越地方の過疎の町のお母さんが言っていた言葉が胸に刺さっている。『母親が、若いお嫁さんが、楽しく希望を持って暮らせない町に、どうして子どもが残りたいと思つてしょう？ どうしてこの町で結婚してまた子どもを産んで暮らしていきたくて思うでしょう？』と。新発田をそんなまちにしたいじゃないんです」

——予算編成の方針は分かりましたが、新発田駅橋上化中止とともに大きな公約だった市職員の総人件費10%削減は。

「去年は50人も新採用して職員数が増えましたが、今後3年間は職員採用を控えます。少数精鋭、任期中に必ずやる。実はもう議会に今後10年間の財政計画は出した。少なくとも26年度には10%削減を達成します」



■ 新発田市長
二階堂かおるさん

吉田育子 著 「おいしい米粉レシピ」 発売中!!

大好評

カンタン 美味しいレシピ 27品

吉田育子 Ikuko Yosida 春夏

おいしい米粉レシピ Komeko Recipe

定価 1600円 (本体1524円+税)

新潟調理師専門学校 校長 吉田育子

日本人の主食であるお米を毎日食べてほしい、そんな思いからこの本がうまれました。米粉は特徴を生かせば、いろいろな料理に幅広く使え、おいしく簡単に調理できます。家庭ではまだまだ使ったことがない主婦の方も必見です。お米、米粉の意外な美味しさに出会えることと思います。

▼本についてのお問い合わせ・お申し込みはこちらまで 送料無料

新潟調理師専門学校 TEL 025-244-2161 FAX 025-247-7928
〒950-0906 新潟市中央区東幸町 8-8

独特の顔真似は必見!!

モノマネ女王

ピアノの弾き語り モノマネ

清水ミチコ

トーク&ライブ in 新発田

平成24年 午後7時開演
5/20日 (午後6時開場)

新発田市文化会館 新発田市中央町 4-11-7

チケットの販売はこちら

- FMしばた ☎0254-23-8800
- 喫茶 紫音 (新発田市民文化会館内) ☎0254-22-5726
- ふぢしん ☎0254-22-9868

入場料 S席/5,000円・A席/4,000円・B席/3,500円

チケット通販 http://www.sop-shop.com/
新発田 清水ミチコ 検索

問い合わせ ☎090-2733-3568
(清水ミチコトーク&ライブ in 新発田 実行委員会)

芸をナマで楽しめ!